

週間漁海況情報—第22号

平成23年5月30日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

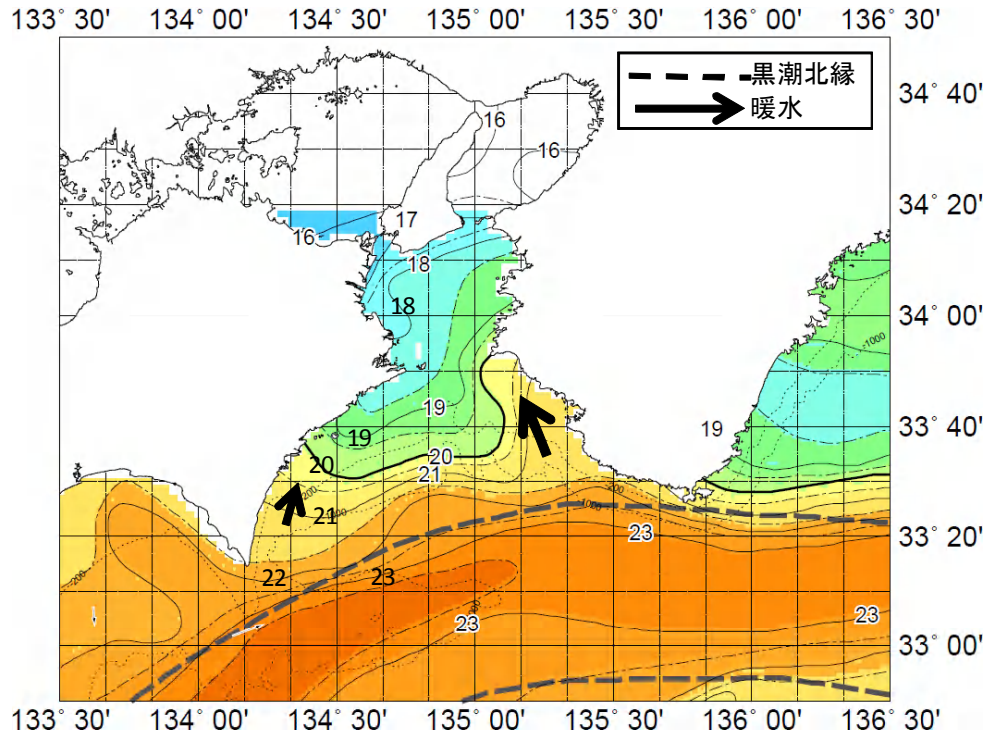
1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図(H23.5.30)を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖及び潮岬沖でやや離岸している。

黒潮本流の表面水温は、22～23℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で16～17℃台、紀伊水道で17～19



℃台、海部沿岸で18～21℃台である。

紀伊水道外域では、海部沿岸でゆるい上り潮になっている。海部沿岸上灘は、20℃以下の内海系水に覆われている。和歌山県に沿って暖水流入がみられ、その先端が和歌山県日ノ御崎まで達している。

漁業調査船「とくしま」が5月20、24及び25日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は全層とも「平年並み」の17.3～19.7℃であった。

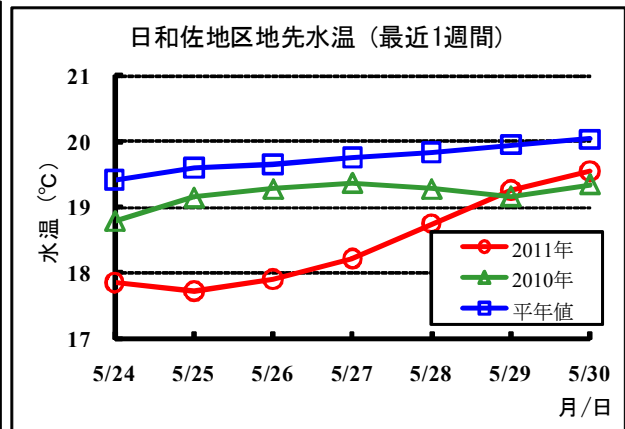
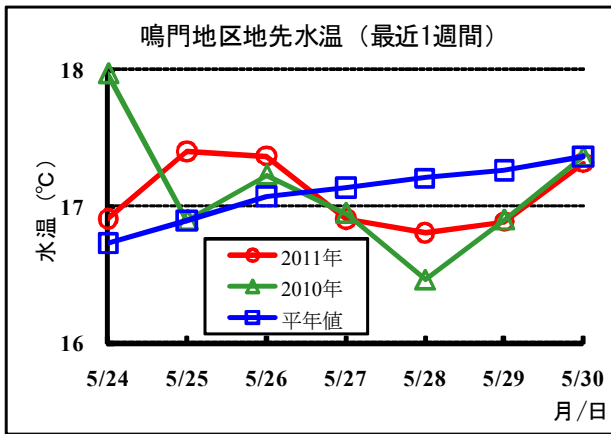
海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
5/20, 24, 25	今年値	19.7	19.2	18.9	18.7	18.5	17.3	34.1	34.1	34.1	34.1	34.4	34.5
	平年偏差	0.2	-0.1	-0.2	-0.2	0.3	1.0	0.2	0.0	-0.1	-0.2	-0.1	-0.1
	前年偏差	0.4	0.3	0.2	-0.1	-0.2	0.1	0.4	0.3	0.2	0.0	0.0	0.0

地先水温 最近約1週間の地先水温は、鳴門地区で「平年並み」～「やや高め」の16.8～17.4℃、日和佐地区で「低め」～「やや低め」の17.7～19.6℃、牟岐地区は「低め」～「平年並み」の17.8～20.8℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め(やや低め)：±0.50～1.49、高め(低め)：±1.50～2.49、かなり高め(かなり低め)：±2.50以上



2. 海況の経過

台風第2号接近の影響から、出漁日が少なかった。

小型定置網：海部沿岸で、スルメイカが1.4トン（1日1隻当たり30kg）、小小主体にマアジが7.1トン（同141kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、大主体にイサキが0.9トン（同230kg）、小主体にスルメイカが0.9トン（同218kg）、大主体にマアジが0.6トン（同158kg）、小小主体にマルアジが1.5トン（同380kg）、マルソウダが85.8トン（同21トン）水揚げされた。

釣り：海部沿岸で大主体にマアジが0.4トン（同11kg）水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 5月23日～5月29日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	スルメイカ	47	1,411	30	
		マアジ	50	7,066	141	小小主体
大型定置網	海部沿岸	イサキ	4	921	230	大主体
		スルメイカ	4	873	218	小主体
		マアジ	4	632	158	大主体
		マルアジ	4	1,521	380	小小主体
		マルソウダ	4	85,797	21,449	
		マアジ	37	392	11	大主体

週間予報：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」の17～18℃台、日和佐地先は「やや低め」の19～20℃台で推移する見込み。

特異現象：本県沿岸でアカクラゲ及びミズクラゲが多く出現している。